

# 山行報告書

作成：2007年8月22日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	北アルプス 唐松～五竜岳	目的[方法]	百名山完登
期間	2007年8月17日～18日(土)	形態	テント泊 周回
参加人数	2人		

## 行動記録：

17日(金)晴～霧

黒菱平 5:00 八方池山荘 6:55 丸山ケルン 8:13 唐松岳頂上山荘 8:53・9:05 唐松岳 9:17  
 - 唐松岳頂上山荘 9:32 大黒岳 五竜山荘 12:02・12:20 五竜岳 13:20・13:25 - 五竜山荘  
 テン場 14:12 P1

18日(土)霧

P1 5:30 西遠見 6:30 - 大遠見 7:00 - 地蔵の頭 8:45・9:05 アルプス平駅 9:45

## 概念図：



## 日誌：

第一郷の湯で温泉に入り 18:50 黒菱平に駐車する。すでに5～6台の車が、あるが静かな夕暮れである。

8・17日 5時出発 八方池山荘まで来ると白馬三山方面・五竜方面共 山頂稜線こそ雲におおわれているものの大迫力ですばらしい。しかし序々にガスが降りだし唐松岳頂上山荘まで来ると、すっかり濃霧の中となる。小屋前に荷を置き山頂までピストンする。大黒岳方面に入るとすぐクサリが、数箇所あるがコマクサの群落に励まされる。霧に加え風もやや強くなり緊張する。12:00 五竜山荘の赤い屋根が見えはっとするが、テン場は風当たりの強いほうしかない。ザックで場所を確保してから、サブザックで五竜に向かう。次々とガスのなかからの下山者とすれ違いながら一時間で、山頂に到達。視界0の為完登記念写真をおさめ早々と下山にかかる。テン場にもどると3張りテントが。われわれも風に飛ばされぬようテントを設営する。夜半時折雨が、テントをたたく。

8:18日 5:30 出発 濃霧の中カッパ上下を着て下山開始。ヤセ尾根の下りなので慎重に歩を進める。

地蔵の頭までくると一般観光客が、ガスの中ぞくぞくと登ってくる。後は、高山植物園の中をのんびりお花見がてら、アルプス平駅まで。テレキャビンでエスカルプラザに到着すると下界は、晴れていた。

7・1～8・31まで、<花三昧>イベントがあり、巡回バスで、400円

## 感想：

家族・山岳会の方たちのおかげで、百名山完登できました。感謝の気持ちでいっぱいです。五竜尾根・遠見尾根 花の多い尾根です。